

KDS 120A アンブ設定

*** アンブ設定時は安全確保のためピニオンは外しての作業を願います**
 ただし、モーターの発する音で設定するため、モーターへの配線は全てつなげておいてください

◇ハイポイント設定◇

手順	動作
①	スロットルローで送信機電源ON
②	スロットルハイに持っていきます
③	受信機 の電源を入れます
④	動力バッテリーをつなぎます
⑤	* 動力用バッテリーをつなぐと、 ド・レ・ミ♪ と鳴ります (取り説では1・2・3♪ですがイメージしづらいのでド・レ・ミを使用) これで電源OKの確認が取れました
⑥	* 約2秒待つと ピ・ピッ♪ となります。これでハイポイントの設定が出来ました 音が鳴り終わるのを確認したらスロットルをローへ移動させます ※ この時、 ド・レ・ミ・ファ・ソ♪ と鳴ってしまったら失敗です プログラムモード(※1) へ入ってしまったことを意味しますので電源を切ってやり直して下さい
⑦	* スロットルをローにすると今度は、 プー・プー♪ ピー♪ と連続して鳴ります
⑧	以上でハイポイントの設定は終了です

※ 以降スロットルを上げるとモーターが回転しますので事故の無いよう気お付けて下さい

◇120Aアンブ設定項目ビープ音順番◇

順番	設定項目	ビープ音
1	ブレーキ	ピ♪
2	バッテリータイプ	ピ・ピ♪
3	カットオフモード	ピ・ピ・ピ♪
4	カットオフボルト	ピ・ピ・ピ・ピ♪
5	スタートモード	ピー♪
6	進角(タイミング)	ピー・ピ♪
7	ガバナモード	ピー・ピ・ピ♪
8	未使用	ピー・ピ・ピ・ピ♪
9	周波数	ピー・ピ・ピ・ピ・ピ♪
10	未使用	ピー・ピー♪
11	未使用	ピー・ピー・ピ♪
12	バッテリーのセル数	ピー・ピー・ピ・ピ♪
13	リセット(工場出荷設定)	ピー・ピー・ピー・ピ♪
14	設定終了	ピー・ピー・ピー・ピ・ピ♪

短音の**ピ♪**と長音の**ピー♪**の組み合わせです、ちなみに慌てなくても14番まで終わるとド・レ・ミ・ファ・ソ♪と鳴りまた1番へとループします

最初は音が順番に鳴っていく様子を確認してから設定を行うのがいいかもしれません

ここで設定したい項目を選ぶわけですが、設定したい項目の音が**鳴り終わったらスロットルをロー**にします

例:『スタートモード』を変更したければ、ピー♪と鳴り終わったらスロットルをローにすると下記設定項目の設定変更手順に移れます

◇設定項目の設定変更手順◇

順番	設定項目	ピ♪	ピ・ピ♪	ピ・ピ・ピ♪
1	ブレーキ	※オフ	ソフト	ハード
2	バッテリータイ	※リポ	ニッケル	
3	カットオフモード	※ソフト	ハード	
4	カットオフボルト	2.75V	※3V	3.5V
5	スタートモード	ノーマル	マイルド	※ソフト
6	進角(タイミング)	進角は変更しないで下さい、燃える可能性があり責任は負えません		
7	ガバナモード	※オフ	ロー	ハイ
8	未使用			
9	周波数	※12kHz	8kHz	
10	未使用			
11	未使用			
12	バッテリーセル数	※オート	5S	6S 8s・・・

※は初期設定されている項目です、バッテリーセル数は『オート』の設定のままで十分です

設定変更手順ですが、例として『スタートモード』の変更を行う場合は、『ノーマル』・『マイルド』・『ソフト』の順に

音が『ピ♪』・『ピ・ピ♪』・『ピ・ピ・ピ♪』と鳴りますので、設定したい項目の音が鳴り終わったらスロットルをハイにします

設定が受けられると、**ピロ・ピロ♪**と**鳴り**これで設定完了です

※設定を終了する場合

ピロ・ピロ♪の後、すぐにスロットルをローへ移動させると、ピー・ピー・ピー・ピー・ピー♪ と鳴り 設定モードを終了でき

さらに待つと、ド・レ・ミ♪ プー・プー♪ ピー♪と鳴り、これでフライト準備OKとなります

* 他の項目も設定するなら

ピロ・ピロ♪の後、何もせず待っていると『◇120Aアンブ設定項目ビープ音順番◇』に戻りさらに設定を変更することができます